

シモツケソウ

Filipendula multijuga Maxim.バラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の分布域は狭く、湿地やその周辺地に生育する。林縁の生育地は植生遷移の進行により生育状態に消長がみられ、開花期は人目につきやすいため、人による採取も懸念される。

県内分布 英彦山・犬ヶ岳山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、大分川・大野川丘陵地、大野川上流域

分布域 本州(中部地方以西)、四国、九州(福岡・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地や低山地の湿った草地、林縁。

現 状 林縁の生育地では森林化して、生育状態の衰退した所がある。

ツクシカイドウ

Malus hupehensis (Pampan.) Rehderバラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 野生絶滅
環境庁 野生絶滅

選定理由 本県で生育地とされた丘陵地は、切り開かれて消滅した。周辺地での生育地は確認されず、絶滅したものと考えられる。

県内分布

分布域 九州(熊本?・大分)
中国、ヒマラヤ

生育環境 低地の林縁?

現 状 1920年、1930年に、「中津・宇佐低地」(中津市大貞)で採集された標本がある。

備 考 ツクシカイドウは、ズミ (*Malus toringo*) と同種とする説がある。ズミは「日田低地・丘陵地」、「玖珠丘陵地・山地」に生育地がある。

ズミ

Malus toringo (Sieb.) Sieb.
ex Vrieseバラ科
Rosaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

選定理由 九州では北部に偏り、本県の分布域は狭く、生育地、個体数とも極めて僅少。生育地はいずれも人里近くにあつて、土地改変や植林管理などにより、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 日田低地・丘陵地、玖珠丘陵地・山地

分布域 北海道、本州、四国、九州(佐賀・大分)
朝鮮半島、中国

生育環境 低地や丘陵地の林縁。

現 状 「日田低地・丘陵地」の生育地は、谷間の湧水湿地でため池とスギ植林地と接し、「玖珠丘陵地・山地」の生育地は、丘陵地尾根筋のクヌギ植林地内にあつて道路と接している。